




明日への道

進路だより No.10 12月20日発行

長崎県保育士・介護福祉士修学資金貸付事業

長崎県で保育士・介護福祉士として働く人に、こんな奨学金があります！

	保育士	◆介護福祉士
対象者	成績優秀、経済的困窮 長崎大・長崎純心大・活水女子大・ 長崎女子短大・長崎短大に進学する 生徒	
貸付額	◇月額5万円以内 ◇入学準備金20万円以内 ◇就職準備金20万円以内 ・無利子 ・日本学生支援機構奨学金と併用可。	
返還免除	長崎県内で5年間、保育士として働くこと	長崎県内で5年間、介護福祉士として働くこと

◆介護福祉士：**国家資格**。福祉の専門知識と医学的な介護技術とで、利用者の身の回りの世話を手助けする仕事。高齢者施設だけでなく、身障者のための施設や児童福祉施設などでも活躍しています。

ちなみに…

◇介護士：介護の仕事をする人全般。**無資格でも働くことはできますが**、多くの場合まず最初に「介護職員初任者研修」を受講します。

◇ケアマネジャー：正式名称は「**介護支援専門員**」。都道府県が実施する試験に合格することが必要です。医療・福祉・介護の専門知識を生かして、要介護者の状況に合わせたサービスを計画し、各市町村と連携しながら自立した生活のサポートを行います。



◇社会福祉士：**国家資格**。病気や障害、生活状況など様々な理由によって日常生活に困難を抱えている人々の相談を受け、その生活に必要な支援を行う仕事。相談者の悩みに適した公的支援や地域のサービスを提案していきます。「生活相談員」「リ-サル-カ-」等として様々な施設で活躍しています。



2人の先生に、進路や勉強に関する高校時代の思い出をうかがいました。

七條先生「恩師の言葉」

高校の恩師の言葉「お前たちの中に、何か1つでも誰にも負けないすごい能力や実力があるのなら、それを使って生きていけ。お前たちにそれがあるか？ないんだったら、お前は凡人だ。凡人なら勉強しろ。凡人は勉強して頭を使って初めてそのすごい奴らに負けずに生きていけるんだ。」

私は一生懸命自分のできることを探しましたが、どれをとっても一番になれるものがありませんでした。どんなにがんばっても完璧な一番にはなれませんでした。だから「私は凡人なんだ、勉強するしかない」と思ったことを、今でも鮮明に覚えています。そして今は、凡人だからこそできる小さな日々の学びに喜びを感じています。みなさんはどうですか？凡人なら、勉強しましょう！

中尾先生「高校生の時にかんばったこと」

①珠算

私は小学3年生から珠算を習っていて、それを続けたかったので商業高校に進学し、珠算部に入りました。平日は16時～18時半までの2時間半、土日は9時～16時までの6時間。この練習を3年間続けてきました。珠算にも九州大会・全国大会があって、3年間のうち一度は出場する、という目標を立ててがんばっていましたが、残念ながら一度も予選を突破することはできませんでした。でも「計算だけは誰にも負けないぞ！」とっていたので、専門教科である「簿記」の授業が大好きになり、得意教科となりました。



②資格取得

受験できる検定にはとにかくチャレンジしました。今年、20年ぶりに検定を受検…反省をもとに来年もチャレンジしたいと思っています。

③評定4以上を目指すこと

進路は、公務員や企業への就職を考えて迷っていましたが、高3の担任の先生に大学進学を勧められ、商業科の教員を目指すきっかけになりました。

人生何がきっかけとなるか分かりません。時間を有効に使い、とにかく勉強をがんばれば道は開けてきます。また、自分が必死になると、周りにいる人たちも変わってきます。個人のがんばりから、クラス全体・学年全体・学校全体ががんばっている集団になってほしいと願っています。